

あけましておめでとうございます

謹んで新春の祝詞を申し上げます。

昨年は当事業所の運営に際して、ご理解、ご協力いただきましたこと、心より感謝いたします。

皆様方のご要望に少しでもお応えできましたこと、そして子供たちが大きく成長してくれたことを、非常にうれしく思います。

本年もさらなる療育環境向上に向け、気持ちを新たに取り組んでまいりますので、お気付きのことは何なりとご指導いただければ幸いです。

変わらぬご愛顧のほど心よりお願い申し上げます。

平成三十一年 元旦



ホームページ新規掲載

☆1月の集団療育予定:1月の集団療育の予定を掲載いたしました。



各日程へのグループ分けに関しては、後日個別にご相談させていただきます。

インフルエンザ感染したら・・・

例年、1月下旬から2月にかけてインフルエンザの流行時期に入っております。

すでに、昨年末の段階で古河市管内でも、罹患者が増えてきております。

特に冬期休暇が終わった3学期に入ると、感染が広がる傾向が高くなりますので、下記のとおりご留意いただきたいと思います。なお、ご不明な点は職員までお気軽にお尋ねください。

☆インフルエンザや風邪と診断されたら・・・

発熱したのち、熱が下がってから「2日間」もしくは発症後「5日間」は通所ができません。(幼稚園・保育所や学校と同様です) また、兄弟やご両親など同居されている方が感染した場合も同様の対応となります。

通所の再開に関しては、基本的に、主治医の判断(許可)となります。

☆学級閉鎖となった場合・・・

幼稚園・保育所や学校が“学級閉鎖”となった場合は、通所されているお子様に感染の傾向がなくとも、不急な外出は制限されますので、通所ができません。

インフルエンザの予防について

インフルエンザや風邪の症状がなくとも、日々の予防が非常に重要となります。お子様はもとより、ご両親と共に 下記の予防対策を徹底するよう、習慣づけてください。

～ひろげるな インフルエンザ! ひろげよう咳エチケット!～

□ インフルエンザにかからない うつさないための対策

☆帰宅時の手洗い

- 手にウイルスがついたままにしないことが大切です

☆咳エチケット

- 咳やくしゃみをする時は鼻や口をおさえましょう
- 外出時はマスクをしましょう



☆予防接種

- もう接種済みですか? (小さなお子様は、基本的に2回接種です)



□ インフルエンザにかかった場合の対応

☆早めに医療機関を受診して 治療を受けましょう。最近では服薬後、すぐに解熱効果がありますので、早めの対応が重要です。

☆安静にして、休養をとりましょう。特に睡眠を十分にとることが大切です。

☆水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。

☆一般的にインフルエンザを発症してから 3~7 日間は、ウイルスを排出するとされています。その間は外出を控えましょう。